様式２

学校評議員会議事録

日　　時	平成３１年　２月２２日（金）　１０時００分　～　１１時３０分	
会　　場	北海道白糠養護学校　図書室	
出　席　者	学校評議員　３名	学校側　２名
出 席 者 名	中　岡　美　緒 下　重　哲　也 田　嶋　宏　祥	菅　原　康　之 後　藤　裕　志

校長が意見を求めた事項	内　　容
学校評価、校内反省等の結果と次年度の改善について	・ＰＴＡ活動の活性化について 他の地域ではＰＴＡを無くすという動きもあるが、意見が言える場としてＰＴＡは必要であると考えている。 ・職場環境について ４月末からの１０連休に伴い、仕事を持つ保護者は子どもを預けるところを探すなど混乱が予想される。官公庁や医療機関等は休日が続けば１日開庁（開業）しなければならないと聞いている。学校は連休や学校閉庁日等に職員が休めているのであれば問題ない。 ・自立活動 コーディネーターの派遣等を受け大変感謝している。
学校運営等について	・現在、本校の児童生徒数が減少し、学校行事等の実施が難しくなることが予想される。 ・白糠町は土地の無償提供や１８歳までの医療費の無料化など移住・定住に向けた補助も手厚く、こども園の入園者が増加したと聞いている。本校へ通学させたい保護者が釧路管内にいると聞いている。 ・保護者は地元志向の傾向があるように聞いている。また義務教育期間は親元からの通学、その後は自立に向けて寄宿舎への入舎を望んでいる傾向もあると聞いている。 本校も児童生徒を通学させることができるとよいと考える。

上記のとおり会議を開催した。

平成３１年　２月２２日

北海道白糠養護学校長　菅　原　康　之

＊別の様式により意見聴取の内容を整理している場合には、それを添付し保管すること。
＊配付資料などを添付し保管すること。